

新議員の皆さんをご紹介します

3月22日執行の町議会議員選挙で、次の10人の皆さんが選ばれました。(議席順)



長野 恒美 議員



安田 敏雄 議員



岡田 文雄 議員



伏屋 隆男 議員



田島 清美 議員



川島 功士 議員



尾関 俊治 議員



高橋 伸治 議員



關谷 樹弘 議員



間宮 寿和 議員

就任のあいさつ 笠松町議会議長 伏屋 隆男

町民の皆さんには、日ごろより町政や町議会に対しまして、格別のご理解とご協力を賜り心より感謝申し上げます。

3月22日に執行されました町議会議員選挙におきまして、3人の新人議員を含め10人が当選し、4年間の議会活動を行うことになりました。

私は、4月1日の町議会臨時会において、議員各位のご推挙により、昨年引き続き第53代議長に就任いたしました。また、昨年6月に就任した岐阜県町村議会議長会会長につきましても、来年の任期満了まで続投することとなりました。

さて、全国を震撼させている新型コロナウイルス感染症が拡大し、日常生活に大きな影響を与えておりますが、経済も大打撃を受け、製造業をはじめ観光業、接客業などなど主要産業が軒並み減収となり、政府は緊急経済対策を講じました。笠松町におきましても、来年度以降の税収面などにおいて、感染拡大の余波を大きく受けることになると思われまます。町民の皆さんにおかれましては、感染拡大に十分留意いただきますようお願い申し上げます。

本年度は、古田町政2年目に入りますが、本年の予算編成で「豊かさと安らぎのあるまち」の実現を掲げられ、「実行」の年としたい旨表明されております。議会といたしましても、こうした町長の考え方に賛同して予算を可決しました。

そして、本年は「第5次総合計画」の最終年となり、過去9年間の町政を検証しつつ、来年からスタートする「第6次総合計画」を策定し、今後10年間の笠松町のありようを皆さんに提示することとなっております。「住んでよかった・住んでみたい笠松町」を目指して、議員一丸となって全力で取り組みますので、今後も町民の皆さんのご理解とご協力をお願い申し上げます、就任のあいさつといたします。



議長